

2015年5月21日

第19回世界半導体会議（WSC）の開催および結果について

一般社団法人 電子情報技術産業協会

本日、中華人民共和国 杭州において、世界の半導体企業の最高経営責任者（CEO）クラスに参加による世界半導体会議（WSC: World Semiconductor Council、以下、WSC）を開催しました。

WSC は、日本、欧州、米国、韓国、チャイニーズタイペイ、中国の6極の半導体企業および半導体工業会で構成されています。今回の主催国は中華人民共和国であり、議長は中華人民共和国半導体工業会を代表してSMIC社 CEO 兼 Tzu-Yin Chiu氏が務めました。日本からは、JEITA 半導体部会・部会長である株式会社 東芝 常任顧問 齋藤 昇三氏をはじめ、ルネサスエレクトロニクス株式会社 代表取締役社長兼 COO 鶴丸 哲哉氏、富士通セミコンダクター株式会社 執行役員副社長 八木 春良氏の3名が参加しました。

1. 新しい半導体製品（MCO）の普及・促進

半導体製品は、絶え間ない技術革新により、新しい機能を集積した新製品を次々と生み出し、その範囲を拡大しています。WSC は過去8年に渡り、この新製品「MCO:IC と一般電子部品や半導体素子を組み合わせたマルチ・コンポーネント IC」を広く普及させるため、無関税化に向けた取組みを行ってきました。本年の1月には HS2017 に新たな関税分類の定義として採択されました。今回はその解説書について WCO の HS 見直し小委員会の中で WSC が作成したものを支援していくことが確認されました。また、中断している情報技術協定（Information Technology Agreement、以下 ITA）の拡大交渉のなかで議論されています。さらに HS2022 に向けて新たに新規の半導体製品についても議論を開始致しました。

2. 成長イニシアティブ

今回、半導体産業の成長側面（自動車分野、エネルギー分野、健康分野）に焦点をあて、議論をしてまいりましたが、結果として、EGA（環境物品協定）を支持していくことが合意されました。

3. 知的財産権の保護：

営業秘密は企業にとって重要な知的財産ですが、ひとたび盗まれてしまったり、公開されてしまえば、その価値を失い甚大な損失を蒙ります。WSC では昨年に引き続き営業秘密の保護を強化するよう提唱しています。今年、貿易協定や国内法の整備を通して営業秘密の保護強化を実現するにあたり、念頭に置くべき主要な要素、たとえば国境を越えた権利侵害における取扱い（管轄権）を含む提言をまとめました。パテントトロールと呼ばれている一部企業が特許訴訟の乱用を行っていますが、WSC は既存の法律・規制ではこれらの乱用から完全に保護できていないとして、従来からの要望を再度提唱しています。更に特許の質を向上するため、WSC は世界知的所有権機関（WIPO）と協力しております。職務発明において、国によっては発明者への報酬の算定方法を法律・規則で定めているところがあります。WSC は、職務発明の報酬について、従業員と企業間の契約や社内規則を尊重すべきと主張しています。（参考まで、日本の特許法における職務発明の規定は現在改正の提案がなされています。）

4. 暗号認証

本年10月のGAMS（サンフランシスコ）で併催される暗号認証セミナーのアジェンダについて議論しました。昨年10月のGAMS（福岡）での開催での議論をベースに、官民合同で行うこのセミナーにおいては6極の関係者が一堂に会して議論する計画であり、さらに強い期待をもって進めています。

5. 税関課題

半導体の円滑な貿易を達成すべく、WTO の貿易円滑化協定の早期締結が実現する様、求めていくことを確認しました。今後、新しいタイプの半導体も視野に入れ、将来の関税分類の見直しも念頭に置いて調和に向けた検討を進めることに合意しました。

6. 半導体製品の模倣品対策

WSC はこれまで、半導体模倣品に対して、その危険性を広く知らせるよう取り組んできました。今年は、6月24日に行われる世界反模倣品デーに先立ち、6月4日に英国ヒースローで開催されるイベントに欧州半導体工業会が参加し、WSC の取り組みを紹介すると共にプレスリリースを行い、世界模倣品デーの活動を支援することを表明します。

7. マーケット

半導体市場は2014年3360億ドルの売り上げとなり、前年比9.9%の伸びとなりました。地域としてはアメリカおよびアジア、太平洋の地域が伸びていることを確認しました。

以上に加えてWSC は、環境対策、紛争鉱物、OECD BEPS など、世界的な貿易を前提としている半導体産業の成長を阻害する可能性のある種々の規則の動向に大きな関心を持っています。

WSC は、関税障壁の撤廃、自由貿易の促進が半導体産業に多大な影響があることを認識しており、ITA の推進について、各国政府及び世界貿易機関(WTO: World Trade Organization)へ働きかけています。

WSC では、今回の結果として共同声明 (英文) を採択し、追って、Web サイト (<http://www.semiconductorcouncil.org/wsc/>) に掲載します。

次回は、2016年5月に韓国にて開催予定です。

以上

(参考)

■WSC: 1996年8月の日米半導体協定の終結を受けて、既にグローバル化していた半導体のビジネスを反映して、多極の場で世界の半導体業界の共通問題について協議することが必要との認識に基づき、日米業界でWSC の設立に合意、1997年4月に日米欧韓の半導体業界が参加してWSC の最初のミーティングをハワイで開催、今回で19回目となる。

WSC の Web サイト: <http://www.semiconductorcouncil.org/wsc/>